



ワンマンNFBを入れなくてもワンマン運転は可能か？

申15号「ツーマン運転の快速列車を異常時にワンマン運転で運行したこと」に対する申し入れ団体交渉

新潟地本は5月18日、申15号・「ツーマン運転の快速列車を異常時にワンマン運転で運行したこと」に対する申し入れの団体交渉を行いました。

信越本線の柏崎～長岡間において、ROM設定が無い快速のワンマン列車を運行させた事象に関して、再発の防止を求めて交渉を行いました。

◆ ワンマン運転用の装備は動作しなくてもワンマン運転ができる？

今回の事象では、快速運転のROM設定がないため、ワンマン運転時に扱うワンマンNFBを切としたまま運転しました。そのため運転席にあるワンマンドアスイッチが使えない、ドアの誤扱いを防ぐワンマン支援装置が働かない、自動放送が入らないといった条件の中での運転を余儀なくされました。

組合 「鉄道に関する技術上の基準を定める省令」に定める「動力車を操縦する係員が定位置で容易に旅客用乗降口の扉の操作及び旅客への放送をすることができること」に反しないのか？

支社 運転操縦は運転席、ドアはワンマンドアスイッチなら運転席、車掌スイッチなら助士側が定位置であり、全て運転席に座って扱えなければいけないものではない。

◆ 取扱いが決まっても現場や乗務員ができると判断すれば運行可能？

ワンマンNFBを扱わずにワンマン運転が出来ると判断した根拠を明らかにするよう求めました。

支社 運用指令と長岡運輸区とで打ち合わせ確認して、運行可能と判断した。

組合 現場では出来るという判断をしたとはなっていない。指導担当にも駄目だという人が多い。

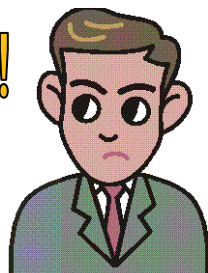
支社 乗務員の取扱いは定まっていないが、ワンマンミラーやマイクはあり運行は可能。問題は無い。

ワンマンNFBを扱わないワンマン運転は行うべきではない！

「ワンマンドアスイッチと車掌スイッチでは、ドア扱いのリスクは変わらない」と回答した支社側に対して組合側は、ワンマン運転では特に神経を使ってドア扱いを行っていることを受け止めるべきであり、車掌経験がない運転士もいるなかで安易に考えるべきではないと指摘しました。

ワンマン機能を扱ってワンマン運転が出来ない場合には運休か車掌乗務とするよう求めましたが支社側は「選択肢としてあるが、総合的に判断して今後も行う可能性はある」と繰り返すにとどまりました。

組合側は、現場乗務員もできる限り運行したいとの思いはあるが、異常時を理由に拡大解釈で安全を脅かす取扱いを行ってはならないと指摘、より安全な方法があれば再度提案をすることを述べて交渉を終えました。



東日本ユニオンは安全な運行を守るための取り組みをつくり出します！